

はな 華やかさはないけど

はな あつ 花の集まり！

三浦トピックス

第92号

自然教室の様子

(61)

発行者
清泉小学校
自然教室

オヒシバ



アオビユ



ガマの穂



エノコログサ



スベリヒユ



昨日のサツマイモ畑の雑草取りで一番手こずったのがアオビユ、別名ホナガイヌビユです。根が長いのでまっすぐ上に引き抜かないと折れてしまいましたまた生えてくることになるからです。そのため握力が無くなってしまいました。ただし、アオビユはイヌビユと共に食べられるそうです。沼の周りや管理棟前にたくさん生えているのはオヒシバです。穂状の所は花の集まりですが花弁は見えません。この花を折り曲げて縛って傘を作って遊びます。沼の周りには、同じイネ科のエノコログサも生えています。穂状のものはやはり花の集まりでネコジャラシにして遊んだりします。メダカ池にガマの穂が出てきました。これも雌花の集まりで中は綿状になっています。2年生の国語にでてくる「いなばの白うさぎ」では、うさぎがガマの穂で傷を治しました。いずみ広場のプランターの中にスベリヒユが生えています。葉をもむとぬるぬるします。日が当たると花が開きます。